

## 課題懸案事項

- ・申請者は、市が考える現状の課題懸案事項を踏まえ、「様式 2 事業計画書」において改善策等を可能な範囲で提案すること

施設名	豊田市高齢者温泉休養施設寿楽荘	所管課	高齢福祉課
-----	-----------------	-----	-------

### ○申請者に提案等を期待する案件

区分	課題懸案事項
施設の運営面に関する事項	現在、豊田市では市内観光事業の充実化を図っており、寿楽荘もその選択肢のひとつとして魅力を磨いていく必要がある。一方で、寿楽荘の利用者数は減少傾向であり、増加が喫緊の課題となっている。よって、サービスの向上などを通じた施設の魅力向上が求められる。
施設の運営面に関する事項	施設の設置目的である「高齢者の健康増進」の役割をより果たすため、利用者の健康増進に資する事業等を実施していく必要がある。
設備・構造に関する事項	昭和 62 年の竣工から 30 年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。その中でも、こまめな点検と計画的な修繕等を行うことで、利用者の安全かつ快適な利用を図る必要がある。

### ○その他施設設置者である市の課題案件（提案不要）

区分	課題懸案事項
施設の運営面に関する事項	利用者数減少の原因のひとつと考えられるのが P R 不足である。現状、ほぼ高齢者クラブ向けにしか P R を行っていないため、それ以外の層への効果的な P R を行い、新規客を獲得していく必要がある。
施設の運営面に関する事項	近隣には笹戸温泉などおもに市外客をターゲットとした民間旅館等が存在しているため、無秩序な集客は民業圧迫となる懸念がある。よって、当該施設においては市内高齢者にターゲットを絞った戦略が必要であるほか、上記の P R 等も近隣民間施設と協調・連携した展開が必要である。
設備・構造に関する事項	現在、主要利用者層の高齢化が進んでおり、バリアフリー化や介護入浴などさまざまなニーズが生まれている。また、老朽化により施設の美観や快適性が低下しつつある。これらについて、着実な施設整備等で対応していく必要がある。